いざというときのお役立ち連絡先



埼玉県救急電話相談

突然のけがや体調の変化は不安が募るものです。そんなときは、次の窓口に連絡することで、家庭での対処方法やすぐに医療機関に行くべきかどうか、看護師に相談できます。

■電話番号

＃7119

（都県境の地域で、ダイヤル回線・IP電話・光電話・携帯電話をご利用の場合は）

048-824-4199（よいきゅーきゅー）

※なお、「小児救急電話相談については、下記の番号からも電話をかけられます。
「小児救急電話相談」#8000 及び 048-833-7911

■ご利用にあたっての注意事項

①この電話は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものです。
②案内された医療機関を受診する場合は、必ずその医療機関に事前に電話で確認してからお出かけください。
③聴覚障害者用の医療機関案内　専用 FAX **048-831-0099**
依頼書は埼玉県ＨＰ「埼玉県救急電話相談」に掲載

埼玉県AI救急相談

QRコードで簡単にアクセスできます。

県民の不安解消や医療機関への適正受診を更に推進するため、救急電話相談に加えて、全国初となるAIを活用した「埼玉県AI 救急相談」を導入しましたので、ご活用ください。

「埼玉県AI救急相談」で検索！ https://www.saitama-aiqqsoudan.com/

中毒110番・電話サービス

誤飲や誤食の急性中毒について、その対処方法が分からない場合は公益財団法人日本中毒情報センター（中毒110番）にご相談ください。

■電話番号　大阪中毒　110番 **072-727-2499**（365日・24時間対応）

つくば中毒 110番 **029-852-9999**（365日・9時から21時対応）

【中毒110番の取扱う対象】
中毒110番は化学物質や動植物の毒などによって起こる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定し情報提供しております。

○ 家庭用品：乾燥剤、化粧品、たばこなど
○ 医薬品：医療用医薬品、一般用医薬品（OTC薬）
○ 農業用品：殺虫剤、殺菌剤、除草剤、肥料など
○ 自然毒：フグ、マムシ咬傷、きのこなど
○ 工業用品：硫化水素、化学薬品など

■たばこ専用電話（自動音声応答による情報提供）
072-726-9922（365日・24時間対応）

「こどもの救急」（公益社団法人日本小児科学会サイト）

QRコードで簡単にアクセスできます。

お子さんの症状をチェックすることで、すぐに病院に行くべきか、おうちで様子をみても大丈夫か、判断の助けになります（生後1か月～6歳のお子さんが対象）。

「こどもの救急 日本小児科学会」で検索！ http://kodomo-qq.jp/

全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）

QRコードで簡単にアクセスできます。

該当する症状等を画面上で選択していくと、緊急度に応じた対応がわかります。

「Q助」で検索！ https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html